

防犯灯LED化費用の一部を助成します！(5年度)

街頭犯罪抑止環境整備事業補助金（防犯灯LED化）

補助金の目的

夜間の犯罪抑止に効果のある防犯灯について、地域の団体が行う防犯灯のLED化に係る経費に対し、助成を行います。

補助対象団体

学区連絡協議会・町内会等

補助の内容

区 分	補助内容	1 団体あたり 上限灯数
現物給付による LED灯の設置	市からLED灯（消費電力 10W 未満）を現物給付 + 設置費用等の補助 1 灯につき上限 5,000 円	上限 10 灯
現物給付以外の LED灯の設置 ※	LED 灯購入費及び設置費用 等の補助 1 灯につき上限 10,000 円	上限 3 灯
上記を組みあわせてLED 灯を設置する場合		あわせて上限 10 灯 (うち※は上限 3 灯)

補助対象経費

- ①LED防犯灯の新設
- ②既存の防犯灯のLED防犯灯への交換

にかかる以下の経費

- ・LED灯購入費（現物給付を受ける場合は除く）
- ・LED灯の設置費用
（取付工事費、取付バンド代、取替える防犯灯の撤去・処分費など）
- ・各種申請手数料
（中部電力申請費、道路使用許可手数料など）

※道路上に設置されている防犯灯をLED化する場合は、道路占用許可など各種許可が必要となります。

対象となる 防犯灯

設置時期



補助金交付決定以後から令和 6 年 3 月まで

※交付決定以前に工事に着手したものは補助の対象となりません。

照明範囲



照明範囲の 2 分の 1 以上が公道上のもの

※私道、民地内や共同住宅の敷地内を照明するものは、原則として除きます。

スケジュール (予定)

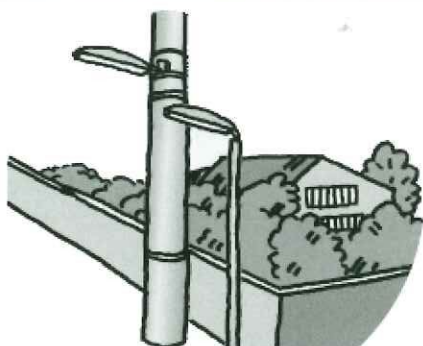
4～7 月末	申請希望についてエントリー票を区役所地域力推進室に提出 または、パソコン・スマートフォンからエントリー	 エントリーフォーム
9 月初旬	市が LED 灯を入札	
9 月中旬	申請上限灯数の通知	
9 月下旬 以降	補助金交付申請書を区役所地域力推進室に提出	
	補助金交付決定	
	現物給付する LED 灯の配送（随時）	
	LED 灯設置工事着手、完了	
	実績報告書を区役所地域力推進室に提出	
	補助金の交付	

上限灯数 の調整

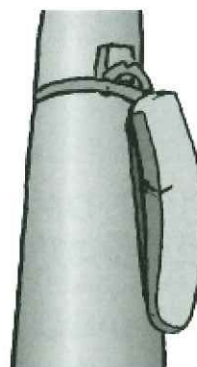
エントリー票を集計した結果、予算額を超えた場合、次の方法により灯数の調整を行います。

- ・予算内におさまるまで、上限灯数を 1 灯ずつ減らしていきます。（上限 10 灯→9 灯→8 灯…）
- ・減らす区分は、エントリー票に記載された優先希望ではない区分から順次調整します。

防犯灯の点検をしましょう！



すぐ近くに他の照明はないか？



球切れや故障をしていないか？

- ・すぐ近くに街路灯など照明がないか点検しましょう。LED 化にあたり、町内会区域内で設置場所を移転した場合でも、補助金の対象となります。
- ・球切れや故障をしていないか、落下の危険はないかなど、年に 1 回は点検をしましょう。

LED 防犯灯の現物給付制度

名古屋市では、限られた予算で効率的に防犯灯のLED化を促進するため、現物給付制度を設けています。消費電力10W未満のLED灯を市がスケールメリットを生かして安価に一括購入し、補助対象団体に支給したうえで、その設置費用に対し補助金を交付します。

現物給付するLED灯（予定）

- ・優良防犯機器(RBSS)に認定されている消費電力10W未満のLED灯相当（蛍光灯20Wと同等の明るさ）
- ・国内メーカー製品
- ・自動点滅器(光センサー)内蔵
- ・設置間隔16～18m※
- ・灯具の本体色は白色、灰色等
- ・光の色は昼白色以上
- ・光源寿命6万時間程度
- ・保証期間3年予定(雷などの災害や外的要因による故障は保証の対象外)

＜参考製品＞

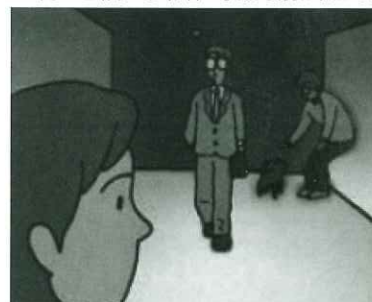


メーカー・機種は9月初旬以降、競争入札により決定するため、指定はできませんので、あらかじめご了承ください。

※ 警察庁「安全・安心まちづくり推進要綱」において、必要な照度とされているのは、「4m先の人の挙動、姿勢等が識別できる、地面の平均照度が3ルクス以上」となっており、これを満たす設置間隔

クラスB+

4m先の道路端の歩行者の挙動・姿勢が分かる。



出典：日本防犯設備協会発行「防犯照明ガイド」vol.5.1

注意事項

- 現物給付するLED灯は、補助対象団体が工事を発注する電気工事店等に直接配送します。
- 現物給付は、LED防犯灯の灯具本体のみとなります。電柱等に取り付ける際に必要な取付バンドなどは、ご用意いただくようお願いいたします（設置費用等の補助対象に含まれます）。
- エントリー申請を締め切った後に、灯数を減らしたり、取り下げたりすることは原則できません。工事費用などを確保したうえで申し込み下さい。
※パソコンまたはスマートフォンからエントリーが可能です。



※地域安全推進課調べ

●蛍光灯よりも電気料金が抑えられます。

現物給付LED防犯灯(10W)は、同等の明るさをもつ蛍光灯防犯灯(20W)と比べて電気料金区分が下がるため、電気料金が安くなります。

	蛍光灯防犯灯(20W)		現物給付LED防犯灯
1灯あたりの年間電気料金(電気料金区分) ※令和4年度	4,461円 (20Wをこえ40Wまで)	約60%減	1,877円 (10Wまで)

●蛍光灯よりも光源寿命が長いため、交換の頻度が少なくなります。

現物給付LED防犯灯(10W)の光源寿命は、蛍光灯防犯灯(20W)の約7倍であることから、交換の手間とメンテナンスコストが少なくなります。

	蛍光灯防犯灯(20W)		現物給付LED防犯灯
光源寿命	8,500時間	約7倍	60,000時間

●省エネルギー化をすることができます。

LED防犯灯への交換により省エネルギー化を進めることで、CO2の削減につながります。

●蛍光灯よりも虫が寄りつきにくくなります。

LED照明は多くの虫が好む紫外線の発生が少ないので、蛍光灯よりも虫が寄りつきにくくなります。

〈参考：防犯機器電気料補助金〉

名古屋市では、市内において防犯灯を維持管理する団体に対し、防犯灯の電灯料補助を行っています。

●補助額（令和5年度予定）

ア.10Wまでの防犯灯 1灯あたり 712円／年

イ.ア以外の防犯灯 1灯あたり 1,356円／年

※年度途中に新設・廃止したもの、他に電灯料の補助を受けているもの、私道、民有地内や共同住宅の敷地内を照明するものについては対象外です。

※LED化により10Wまでの区分となった場合は、その翌年度から10Wまでの防犯灯の補助額となります。

お問い合わせ先

●区役所地域力推進室

千種区 753-1821	東区 934-1122	北区 917-6432	西区 523-4524
中村区 433-2742	中区 265-2228	昭和区 735-3824	瑞穂区 852-9302
熱田区 683-9423	中川区 363-4320	港区 654-9622	南区 823-9323
守山区 796-4521	緑区 625-3873	名東区 778-3022	天白区 807-3821

●名古屋市地域安全推進課

972-3128

※提出書類・申請時期など詳しくは、お住まいの区の区役所地域力推進室でご確認ください。